



砂防・治山合同現地視察実施

砂防事業現場



令和元年12月23～24日、当事務所と四国森林管理局が合同で砂防事業と治山事業それぞれの現場を視察し、対策の考え方や施工方法等について意見交換を行いました。当事務所の現場として、高知県安芸郡北川村平鍋地区で事業を行っている大谷川砂防堰堤群の工事現場を視察しました。森林管理局の方からは、砂防堰堤と治山谷止工(タドメウ)の違いなどについて活発な質問をいただきました。

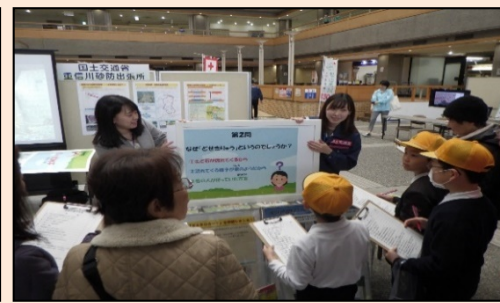
治山事業現場



治山事業の現場として、同じく北川村の後口山(ウソヤマ)にある谷止工や山腹工(サンブクウ)の現場を視察しました。ここでは山腹工の施工における無人化機械の活用など先進的な取り組みについても紹介していただきました。そのほか、互いに共通する課題や取り組み事例など様々な意見交換を行うことができました。

えひめ自助・共助推進フェア

令和元年12月18日 愛媛県の松山市総合コミュニティセンターで開催された「えひめ自助・共助推進フェア」に参加しました。
事務所からは、降雨体験装置、土石流3D体感シアターを出展しました。展示ブースでは、土砂災害や砂防堰堤についてのクイズを出題するなど、地域のイベントを通じて、土砂災害の危険性、砂防事業の重要性について学んでいただきました。



イベントの様子

クイズ出題



降雨体験装置

土石流3D体感シアター

